

色彩計測（物体色）セミナー

オンライン開催のお知らせ

参加無料

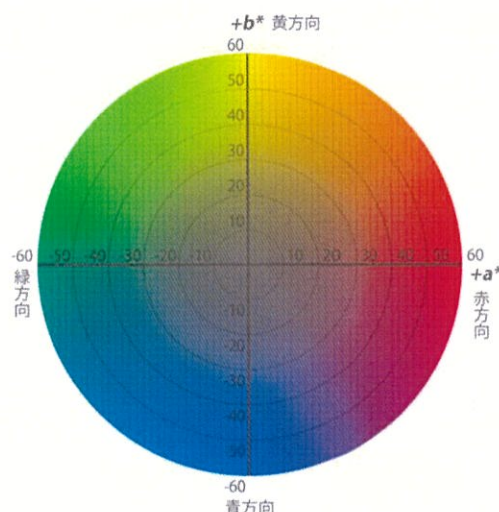
2021年6月17日（木）13：00～16：30

色の数値化と測色のしくみが理解できる

開催概要

色彩値の基本から、各測定対象物に適した測定方法・色彩値を管理する上での注意点まで、測色をお仕事にされる方にとって必須となる色彩知識を一通り解説するライブ配信形式のオンラインセミナーです。

基本編・実測編・運用編の3部構成となっています。
いずれか1つまたは2つだけの受講も可能です。



第一部：基本編

こんな方におすすめ

- ・これから色管理や測色の業務に携わる方
- ・測色に関する体系的な基礎理論の理解に自信がない方
- ・既に測色計は使っているけれど、測定器で何故色彩値が測れるのか、色彩値の意味など知りたい方

第二部：実測編

こんな方におすすめ

- ・既に測定器を使っているけれど、測定について課題を抱えている方
- ・様々な対象物を扱っており、それぞれの測定する際のコツや注意すべきポイントを知りたい方
- ・実際に色彩値を管理しているけれど、数字の出方が目視と一致していない方

第三部：運用編

こんな方におすすめ

- ・色彩値に基づいた品質管理を実践している方、もしくは実践する予定の方
- ・測色計の管理を任されている方、もしくは任される予定の方
- ・管理対象物のカラーバリエーションが豊富な方



裏面に続く

基本編

人の知覚する色は、光源、大きさ、経験などの様々な要因に左右されます。これらの不確定要素を排除して定量的に色を評価することが出来る手法が色彩値（ $L^*a^*b^*$ など）で、品質管理を行う場合は2色の色の差を定量化する色差（ ΔE^*ab など）が有用です。色の測定器には多数種類がありますが、測定による区別（三刺激値直読型・分光測色型）、照明方式による区別（単方向照明方式・拡散照明方式）により分類がされており、用途に応じて適切な機種があります。色管理や測色のお仕事に携わる上で最もベースとなる上記のような内容を丁寧に解説いたします。

時間

13:00 ~ 14:00

プログラム

1. 色の見え方に影響する要因
2. 色を感じるための3つの要素
3. 色を数値化する方法（表色系）
4. 色の測定方式と照明方式

実測編

一般にサンプルはそれぞれ表面状態が異なり、それに応じて色の見え方も変わります。このような課題には「SCI」「SCE」モードの使い分けができる積分球タイプの測色計が適しており、色や光沢を管理する上で重要なポイントとなる「SCI」と「SCE」について、わかりやすく解説いたします。

時間

14:15 ~ 15:15

1. 表面状態が見え方に及ぼす影響とそれを数値化する方法
2. 代表的なサンプル測定事例

運用編

色管理をしていく上で重要なポイントとなる管理幅の決め方です。この色管理基準の設定方法をはじめ、目で見ただけの差と色差の大きさにズレが生じる課題を解決する、CIE DE2000（ $\Delta E00$ ）と呼ばれる新しい色差式について解説いたします。

時間

15:30 ~ 16:30

1. 色の管理幅の設定と新色差式の活用
2. 測定時の代表的な注意事項
3. 機器の保管方法

他に、運用上で発生することが多いトラブルについて、その原因となっている代表的な要因をご紹介します。中でも要因となることが多いサンプルの汚れおよび温度が測定結果に与える影響については、指紋汚れやドライヤーによる高彩度サンプルの過熱による実験結果をご紹介します。

開催方法 ウェビナー（Microsoft Teams） 【無料】

参加方法

Webブラウザからインターネット経由で参加する形式になります。開催前に招待URLを記載したメールをお送りしますので、リンクをクリックしてご入室ください。PCへの専用アプリケーションのインストールは必要ありません。お申し込み後、セミナー開催2日前にコニカミノルタジャパン（株）よりメールにて視聴URLをご案内いたします。

※ご参加案内はメール配信システムからお送りしている為、迷惑メールへ自動振り分けされることによる不達が発生する場合があります。もし開催2日前にメールが届かない場合は、お手数ですが、迷惑メールボックスをご確認ください。それでも不達になっている場合には、下記までご連絡ください。

お申込みは、下記から



<https://forms.office.com/r/r3RSW25mSJ>



QUALITY & KINDNESS

九州計測器株式会社

本 社 福岡市博多区山王一丁目6番18号

TEL 092-441-3200(代) FAX 092-441-3264

北九州(営) 093-654-2220 大分(営) 097-538-0109

熊本(営) 096-385-6011 南九州(営) 099-259-3665

長崎(出) 095-801-4450 <https://www.qk-net.co.jp>